

# CASBEE® - 建築(新築)

## 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2021年SDGs対応版\_速報版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2021SDGs(v2.3.2)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)たびのホテル加古川 新築工事	階数	地上9F
建設地	兵庫県加古川市別府町緑町1番の	構造	S造
用途地域	市街化区域、準防火地域	平均居住人員	100 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	ホテル	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2025年8月 予定	評価の実施日	2024年8月2日
敷地面積	2,409 m <sup>2</sup>	作成者	大和ハウス工業株式会社 中川 崇
建築面積	521 m <sup>2</sup>	確認日	2024年8月2日
延床面積	4,435 m <sup>2</sup>	確認者	大和ハウス工業株式会社 中川 崇



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 1.0** ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

☆☆☆☆☆

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q のスコア = 2.8**

#### Q1 室内環境

Q1のスコア= 3.1

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア= 2.8

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 2.5

**LR のスコア = 3.1**

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア= 2.8

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 3.3

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.3

3 設計上の配慮事項		
<b>総合</b>	環境に配慮した資材や設備を採用している。また、周辺のまちなみとも調和のとれた建築物であるといえる。	その他 特になし。
<b>Q1 室内環境</b>	共用部分(ロビー・EVホール)、宿泊部分(客室)ともに昼光率が高く、内部まで光が届くような設計となっている。	<b>Q3 室外環境(敷地内)</b> 植栽を施し、周囲のまちなみと調和するような良好な景観を形成している。
<b>LR1 エネルギー</b>	BPI <sub>m</sub> : 0.91	<b>LR3 敷地外環境</b> 「光害対策ガイドライン」のチェックリストの項目の過半を満たしており、「広告物照明の扱い」の配慮事項の過半も満たしている。
<b>Q2 サービス性能</b>	補修必要間隔の長い外装仕上げ材や、更新必要間隔の長い配管を採用している。	
<b>LR2 資源・マテリアル</b>	節水コマに加え、節水型便器を採用して節水に努めている。	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される